

2022年度

事業報告書

特定非営利活動法人 アジアキリスト教教育基金

1 事業の成果

【初等教育】コロナ禍後、バングラデシュでは2022年3月に学校が全国で本格的に再開し、2022年度は6地区42校で3,546名の子どもたち、そして156名の教師に対して初等教育の支援を行いました。また、教育の質向上の一環として進めている図書室設置校は、5校となりました。

【職業訓練】ミルプール、プーバイル、ジャマルプールの各地区では、引き続き自動車、機械、コンピューター、縫製の各コースを開講し、計148名に対して技術指導を行いました。

【マイクロファイナンス】継続した教育（初等教育の修了、中等・高等教育への進学）の実現を念頭に、子どもたちの母親を対象にしたマイクロファイナンス事業を継続実施し、6地区に110グループ、1,883名のメンバーが融資・貯金活動を行っています。

【国際理解促進】2019年以来コロナ禍を経て、3年ぶりにスタディツアー（試行）を再開しました。今後に向けた試行的な開催とし、すでにサービ斯拉ーニングでACEFと活動実績のある大学生を対象に参加者5名で催行しました。グローバルフェスタにオンラインで参加し、ツアーの成果について報告を行いました。

【普及・啓発活動】ACEFの活動に興味を示す幼稚園や学校、団体等へは、バングラデシュの手工芸品を紹介提供することでバングラデシュへの興味を喚起しながら、各地での啓発活動を行いました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【31,530】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者(人)	受益対象者範囲	受益対象者(人)	事業費(千円)
アジアの開発途上国への教育支援事業	初等教育支援 (含中学進学支援)	通年	6地区	156	小学校43校の 在籍者	約 3,500	22,903
	職業訓練校支援	通年	3地区	7	職業訓練生	148	2,890
	図書室の設置、読書普及	通年	地区	20	設置校生徒と 地域住民	783	493
	マイクロファイナンス支援	通年	6地区	57	マイクロファイナンス・ グループメンバー	1,883	1,445
国際協力への理解、参加を促進するための事業	スタディツアー 国際協力理解についてのセミナー、 報告会など開催 学校等へ講師派遣	通年	バングラデシュ 東京及び オンライン	69	ツアー参加者 国内一般市民 セミナー・勉強会参加者	218	2,619
アジアの開発途上国に関する普及、啓発事業	メールニュース、SNS情報発信等	通年	オンライン	10	会員・寄附者 一般市民	3,000人 以上	410
	バングラデシュ手工芸品の紹介提供	通年	日本各地	9	国内一般市民 バザー参加者	-	770

